



図書館情報 paper

梅花女子大学図書館 2012.4 Vol.24



HOT TOPICS

女子力をUP!
本を読んで

知ってる?

読書キャンペーン「BRA15」

CONTENTS

- みんなで作ろう! POP講座
- 梅花生のPOPコレクション
- 新施設のお知らせ
- 「食文化学部」に関する図書



CHECK POINT

今回のBLTでは、梅花女子大学図書館の読書キャンペーン Baika Reading Action 15、略して「BRA15」についてご紹介します!



新入生の皆さんもぜひ参加してみてくださいね。

詳しくは中面へ ➤



BRA15 第2弾! POP 展示の様子

2012年度
前期

図書館展示と講演会

図書館3階メインカウンター前の展示コーナーでは、年に数回展示を行っています。展示に関連した講演会も実施しています。貴重な資料、興味深いお話を聞きできるチャンスです。みなさんの参加をお待ちしています! (いずれも無料です)

「ファッションの世界とインテリアの世界」

展示 2012年5月中旬▶7月上旬

私たちのライフスタイルには、衣生活・食生活・住生活・遊生活という4つの生活行動があるといわれています。この中の衣生活として「ファッションライフ」「ヘルス&ビューティ」と、「インテリア」の世界を、ご紹介いたします。

講演会 2012年6月30日(土) 13:00▶14:30

[定員] 30名

[講師] 梅花女子大学 短期大学部 生活科学科 造形デザイン専攻

教授 権世 和歌子

講師 増野 智紀

ファッションの世界では、今「カワイイ」という日本語が世界化して、日本の文化として世界中の若者が注目しています。キティちゃんからロリータ、制服ファッションの「カワイイ」文化を、覗いてみませんか?

インテリアの世界では、室内を彩る室内調度品や室内装飾品を紹介しながら、インテリアの空間を感じて頂き、ファッションやインテリアの「こだわり」を考えてみようと思います。

※受講料無料・要事前申し込み(スクールバスでお越しの方に限ります)

今後のSCHEDULE

所蔵資料展

「黄金期を彩った絵本画家展」

展示期間 ■開催中
(~4月28日)

2012年度 後期 講演会・展示

「源氏物語の再創造」(仮題)

講演会 ■2012年秋頃 源氏物語は形を変えて再創造されていきます。
絵画化された図書館所蔵の資料を読み解きながら各時代の意識や文化を考えましょう。
展示期間 ■2012年7月下旬~11月下旬

知ってる?

読書キャンペーン「

B R A 15

Baika Reading Action15

「Baika Reading Action15」とは、図書館で実施している「読書キャンペーン」です。

「大学生」という貴重な時間に、たくさんの本と出会い、知性や感性を磨いてほしいという思いから、2011年4月にスタートしました!

第1回は2011年4月~8月に実施し、期間中に本を15冊読んだ人にはもれなく「オリジナルクリアファイル」、さらに3冊についてコメントを寄せてくれた人に、「図書カード」をプレゼントしました。
※第1回の様子は前回のBLT23号でも紹介しています。

BRA15 第2弾!

- 2011年10月~2012年1月には、第2弾を実施しました。第2弾では、期間中に本を15冊読んだ人、またはPOPを3つ作ってくれた人に、もれなくオリジナルの「ポストイット」を、15冊&POP3つを達成した人には「図書カード」をプレゼントしました。



たくさんのコメントが寄せられました!



What's POP?

POPとは、英語の「point of purchase」の頭文字を取った略語で、主に商店などで用いられる販売促進のための広告のことをさします。店頭での呼び込みやコーナーへの誘導、商品の情報を提供するなど、POPは多くの役割を果たすものなので、店の雰囲気作りや活性化、売り上げアップの決め手ともなる重要な要素とされています。皆さんも、POPを見て商品の購入を決めた経験があるのではないでしょうか?

みんなで作ろう! POP講座

開催日時 : 2011年12月7日(水)13:00~14:30
場 所 : 図書館5階 多目的室

BRA15第2弾にちなんで、POP講座を開催しました。書店での勤務経験がある図書館員が講師となり、POP作りの極意をお伝えしました。この講座に、短期大学部生活科学科 造形デザイン専攻 増野先生の「基礎造形演習」を受講している学生さん14名が参加してくれました。



梅花女子大学 短期大学部
生活科学科 造形デザイン専攻
講師 増野 智紀 先生
からのコメント

図書館をもっと活用してみてください

造形デザイン専攻では、授業に「本の編集」を取り入れており、その導入にいいと思ってPOP講座に参加しました。学生たちは楽しそうで、知っていた本をより好きになってくれたと思います。

これから的生活の中で、「本を読む」という行為にとどまらず、もっと情報を集めるツールとして図書館を活用してもらいたいです。

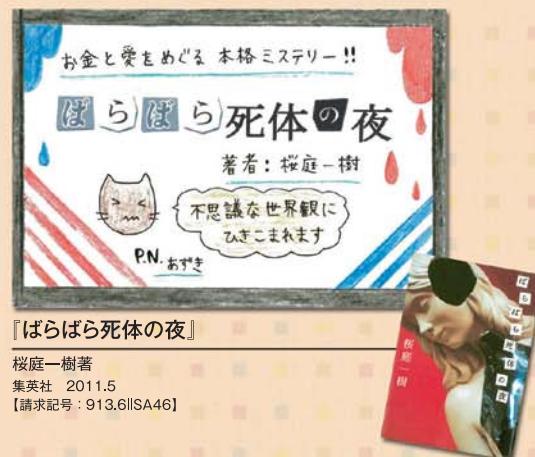


BRA15

読んだ本を、文章や絵で表現してみよう。
新しい読書の魅力にきっと出会えるはず!

梅花生のPOPコレクション

BRA15 第2弾で作成してくれたPOPをご紹介します。



『ばらばら死体の夜』

桜庭一樹著
集英社 2011.5
[請求記号: 913.6|SA46]



『バーバーバーバーのプレゼント』

アネットニチソン著、タラスティライ著
やましたはるおやく
講談社 1982.11
[請求記号: 絵本|TI7]

作品の雰囲気が
伝わります!



『「のび太」という生きかた』

横山泰行著
アスコム 2004.12
[請求記号: 909.88|F59]



『放課後はミステリーとともに』

東川篤哉著
実業之日本社 2011.2
[請求記号: 913.6|H55]



『お茶が運ばれてくるまでに』

: A Book At Cafe
(メディアワークス文庫:し-1-1)

時雨沢恵一文: 黒星紅白絵
アスキー・メディアワークス 2010.1



『夜が運ばれてくるまでに』

: A Book In A Bed
(メディアワークス文庫:し-1-2)

時雨沢恵一文: 黒星紅白絵
アスキー・メディアワークス 2010.12



『つづきの図書館』

柏葉幸子著; 山本容子絵
講談社 2010.1
[請求記号: 児童書913|KA77]



伝わる! 広がる! BRA15の輪

昨 年4月から行われたBRA。私は図書カードを貰うためにせっせとコメントとPOPを提出していたのですが、他の人のコメントやPOPを見て、新たな本との出会いがたくさんありました。

梅花の図書館には漫画や絵本もたくさんありますし、視聴覚ルームでDVDを見ることもできます。だから本が苦手な人でも、楽しい時間を過ごせるはず。あなたの身近に図書館とは無縁で過ごしている人がいるなら、ぜひ一度、梅花の図書館に引きずり込んであげてください。



心理こども学部 こども学科
東井 紗弥香さん

才 リジナルの文房具が欲しい!と思ったのが、BRAに参加したきっかけです。読む本は、映画化やドラマ化で話題の小説がほとんどです。自分が興味を持った本だからとても読みやすく、BRAのコメントやPOPもサクサク書けました。図書館では、他の学生のコメントやPOPを見る事ができ、次はこれ読んでみたい!と興味が広がったりもしました。私が書いたPOPも誰かの興味を広げているのかも…と思うと、図書館の利用が楽しくなりました。

BRAをきっかけに図書館を利用する回数が多くなり、座る場所がだいたい同じになっていました。ひそかに落ち着きポイントになっています。皆さんにも、お気に入りの場所とお気に入りの本を見つけてほしいです。



現代人間学部 人間福祉学科
柳田 詩乃さん

私 にとって梅花の図書館は、レポートの参考資料はもちろんのこと、話題の新書や小説が充実しているため、大学生活において無くてはならない場所です。人気の作家の新作が早く入るのが嬉しいですね。

私がBRAに参加したのは、読んでみて面白い!と思った本のコメントやPOPを書き、その本を他の誰かが借りているのを見て嬉しかったからです。面白かったことが伝わったのかな、と思うと嬉しいですよね。それで「もっと書いて面白い本を広めたい」と思い、参加するようになりました。

新入生の方々にも、BRAをきっかけに梅花の図書館や本と親しんでもらいたいです。



心理こども学部 心理学科
樽野 友希さん

BRA15 景品獲得数とコメント・POP提出数



第1弾
2011年4月
~8月

クリアファイル(のべ)	121名
図書カード(のべ)	38名
コメント提出数	290枚

第2弾
2011年10月
~2012年1月

ポストイット(のべ)	103名
図書カード(のべ)	34名
POP提出数	122枚

はじまります! BRA15第3弾!

BRA15第3弾が2012年4月3日から始まります。第3弾では、期間中に本を15冊読んだ人、またはPOPを3つ作ってくれた人に、もれなく図書館オリジナルグッズを、15冊&POP3つを達成した人には「図書カード」をプレゼントします。たくさんの参加をお待ちしています!



「ファッションとライフスタイル」

梅花女子大学 短期大学部 生活科学科 造形デザイン専攻
教授 権世 和歌子



現代では、ファッションを服装という狭い範囲で捉える人は、減ってきています。服装、アクセサリー、靴やバッグ等のグッズ、香水、化粧、ヘアスタイルなど身体を飾るものだけでなくインテリア、寝具、家具、家庭電気機器、住空間にまつわるものから、車、スポーツ、遊び、知識の習得、美しいものへの憧憬など、人間の行動やコミュニティにまつわるものまで、生活のほとんどあらゆる場面の変化を含んだ言葉となっています。ファッションは時代と社会を反映するものなのです。いうなれば、生活の仕方の変化そのもの、ライフスタイルの変化そのものと考えられるようになりました。バラエティ豊かな中から自分の好みや主張によってモノ選び、進めていけば、それだけで自分の世界を作ることができる、あるいは自分らしさを演出できるのです。衣服、アクセサリーやグッズのコーディネートを考え、化粧やヘアスタイルを施し、そしてインテリア、食器などを、「私」の好みで集め、装うことが、個性の表現になるだけでなく、周囲に仲間を集めていく信号の役目、これが自己表現の手段、コミュニケーションの手段にするということなのです。できるだけ目立たない服装を好む人から、アバンギャルドな目立つファッションまで、人は、ひととの間で、目立つためにも

隠れるためにも服装に気を遣います。服装は人が他人の前に出るときの外見の演出のことですから、そこには他人との距離のとり方というものが滲み出ることになるわけです。他人とひどく異なる衣装を身につけることもあれば、だれもが着ている服の中で心理的に安定することもあります。いずれにしても服装は、その人の社会意識、あるいは他人達の中の自分という意識を、映し出すものなのです。このように服装は、社会の中で、他人の視線のためにもあるのです。例えば、昨年の春夏に流行する色は、カラフルな色が流行ると発表されていましたが、この年の3月に発生した東日本大震災の影響で、明るい色は急に売れなくなり、代わりに白やベージュ、アイボリー、サックスブルーなど、ナチュラル系の落ち着いた色が好まれるようになりました。社会で普遍的に通じる良識としての服装や着こなしがあるのだと思います。服装のマナーやセンス、オンとオフを切り替える自由と規律、個と社会の関わりを考える社会性、衣服から考えるエコの精神、安全性の確保などを、この展示の中で、伝えられたらと思っています。

新施設のお知らせ



「プロジェクト・ルーム」が図書館5Fにできました!

図書館では新たな学びを創出する空間として、5F南側にプロジェクト・ルームを設置。これにともなって「図書館を学びの場の中心とする学習プロジェクト」を募集し、文化表現学部からの提案を探査いたしました。
ますます、活気あふれる図書館を目指します。今後の図書館の活動にご期待ください。

「文化表現学部 学び場」

図書館は情報の宝庫です。文化表現学部は、学びの場として図書館を有効活用し、自らの積極性と行動力を養うことを目的に、図書館内に学部コミュニティルームを設置します。情報メディア、日本文化創造、国際英語の学科教員もここにいて、学びや学生生活など様々な相談も可能です。学部に関係なく是非ご活用ください。



「リフレッシュ・ルーム」が図書館2Fにできました!

飲み物を自由に飲んでいただけるスペースです★
読書や勉強の休憩に活用してください。



2012年
4月誕生!

「食文化学部」に関する図書が入りました!

レシピ本や世界の食にまつわる紀行本など、見て楽しい、読んで納得な本の数々は、食文化学部以外の学生さんにもおすすめです。

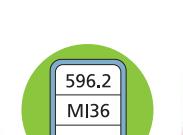
図書館の本は、テーマごとにまとめて並んでいます。特定のテーマで資料を探すときは、一冊一冊の背表紙に貼られた 分類記号 (その本のテーマを表す数字) をもとに探すと便利です。ぜひ活用してみてください。

「食文化」に興味のある人は **383.8**

「栄養」について知りたい人は **498.5**

日本はもちろんのこと、世界各国の伝統料理やローカルフードなど、食文化に関する図書が集まっています。

食材に含まれる栄養素や、漢方、サプリメントに関することなど、健康でキレイな体を作るためのヒケツがここにあります。



分類記号
図書記号
巻次

本学教員著作資料(2011年度)

書名	著者	出版者	請求記号
保育と環境	矢野正・小川圭子編著 石上浩美[ほか]著	嵯峨野書院	376.1 IIY58
ビタミンB1がメタボを防ぐ	田中孝生著	文芸社	493.1 IIITA84
盆まねき	富安陽子作 高橋和枝絵	偕成社	児童書913 II T059
ぼくはオバケ医師の助手! (おはなしフレンズ:25、内科・オバケ科ホオズキ医院)	富安陽子作 小松良佳絵	ポプラ社	児童書913 II T059
チビ竜と魔法の実 (新潮文庫:9357、と-25-1.シノダ!)	富安陽子著	新潮社	児童書913 II T059
妖怪一家九十九さん	富安陽子作 山村浩二絵	理論社	児童書913 II T059
やまんばあかちゃん	富安陽子文 大島妙子絵	理論社	絵本II O77
平安文学の言語表現 (研究叢書:417)	中川正美著	和泉書院	910.23 IIN32
図説豊中空襲	能登宏之編・著	能登宏之	216.3 II N97
新日本語-手話辞典	全国手話研修センター 日本手話研究所編 ・米川明彦監修	全日本聾哑連盟	378.28 IIN71

梅花女子大学図書館

(月～金) 8:50～20:00
(土) 8:50～16:00

〒567-8578
大阪府茨木市宿久庄2-19-5

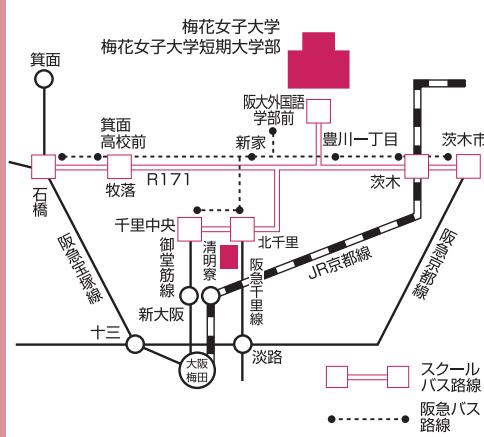
[図書館]

tel 072-643-8498
fax 072-643-1952
e-mail blibrary@baika.ac.jp

[学園資料室]

tel 072-643-8447
fax 072-643-1952
e-mail shiryo@baika.ac.jp

[交通路線図]



よもやま

●新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ご卒業までの間、図書館とのお付き合いをよろしくお願いします。●BLT(ビールティー)24号をお届けします。●権世先生から「ファッションとライフスタイル」と題したEssayを、増野先生からはPOP講座へのコメントをいただきました。両先生には5月からの展示、6月の講演会も行っています。おしゃれ大好きな女子必見です。ぜひご参加ください。●今回の特集「BRA15」に関してコメントをくださった3名の学生さん、ありがとうございました。4月からはじまる第3弾もよろしくお願いします。●図書館2Fと5Fに新しいスペースができました。皆さんの学生生活がより充実したものになるよう、図書館をおおいに利用してください。●25号の発行は10月頃を予定しています。ご期待ください。



本学図書館は、高校生以上の女性の方に公開しています。

大学や研究機関に所属されている方は、男女を問わず、所属機関の紹介状が必要です。

これらに該当されない方は、お問い合わせください。

いずれの方も来館される前にご連絡ください。